

音と光と影のインスタレーション

conductellation

コンダクテレイション

Kanazawa Citizen's Art Center
金沢市民芸術村

PIT5 ● アート工房

〈配信〉2020年12月20日(日) 配信開始 18:50 / 公演 19:00~20:00 無料配信

音と光と影のインスタレーション「conductellation」

〈配信〉2020年12月20日(日) 配信開始 18:50 / 公演 19:00~20:00

無料配信

 金沢市民芸術村 YouTube チャンネル



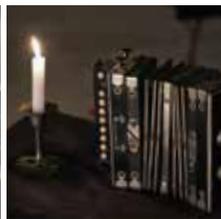
〈出演〉阿部海太郎

生駒祐子 (mama!milk)

木太 聡

清水恒輔 (mama!milk)

巽 勇太 (白鷺美術)



収録会場：金沢市民芸術村アート工房

照明演出：巽 勇太 (白鷺美術)

音響配信：kanebon

動画撮影：朝田知樹 方野公寛 寺田一広

写真撮影：山口勝紀 (Faced)

スタッフ：星野優花 星野正親 岡田優太

デザイン：南 知子 (stompdesign)

編集協力：朝田知樹

協力：白鷺美術 kanebon stompdesign Faced

主催：金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会

共催：金沢市、(公財)金沢芸術創造財団

企画担当：金沢市民芸術村 アート工房ディレクター 方野公寛 渡辺秀亮

企画構成：巽 勇太 (白鷺美術)

Kanazawa Citizen's Art Center
金沢市民芸術村

PIT5 ● アート工房

金沢市民芸術村

芸術村アクションプラン

芸術村アート工房 Facebook

芸術村インスタグラム

金沢市民芸術村

〒920-0046 石川県金沢市大和町1-1

TEL 076-265-8300

www.artvillage.gr.jp

www.geimura.com

[@geimuraart5](https://www.facebook.com/geimuraart5)

[@geijyutsumura](https://www.instagram.com/geijyutsumura)

金沢市民芸術村アクションプラン

ACTION PLAN

アクションプランとは、ドラマ・ミュージック・アートの3工房の市民ディレクターが企画・立案する金沢市民芸術村の主催事業です。市民が芸術文化に触れる機会の提供、次代を担う若者への支援事業、市民への啓発事業を通して、金沢市の新しい芸術文化創造の育成に寄与することを目的に実施しています。

音と光と影のインスタレーション

conduction

コンダクテレインション

〈配信〉2020年12月20日(日)

配信開始 18:50/公演 19:00~20:00

無料配信

ラジオから聴こえるピアノの音色。一本の蝋燭に灯りがともされ、この物語が始まる。

たった一つの灯りは音楽家たちの元へと運びこまれ、彼らが奏でる音色と共に次第に広がる。

揺らぎ連なる音と光の軌跡。それらはまるで星座のように眩く美しい。

金沢市民芸術村アート工房を舞台に、阿部海太郎、生駒祐子 (mama!milk)、木太聡、清水恒輔 (mama!milk) 4人の音楽家と照明演出家 巽勇太 (白鷺美術) による無観客オンライン配信公演。

音と光と影が織りなす幻想的な一夜の物語をご堪能ください。

※「コンダクテレインション」は「指揮者」と「星座」の意味を持つ造語です

〈出演〉



[阿部 海太郎]

Umitaro Abe, piano

幼い頃よりピアノ、ヴァイオリン、太鼓などの楽器に親しみ、独学で作曲を行うようになる。東京藝術大学と同大学院、パリ第八大学第三課程にて音楽学を専攻。クラシック音楽など伝統的な器楽の様式に着目しながら楽器の今日的な表現を追求。楽曲のみならず、コンサートの企画やアルバム制作、演奏活動など、すぐれた美的感覚と創造力から生まれる独特で知的な音楽表現に多方面より評価が集まる。

www.umitaroabe.com



[生駒 祐子]

Yuko Ikoma (mama!milk), accordion

アコーディオン奏者。幼少より足踏みオルガンや手廻しオルゴール、吹奏楽部では打楽器にも親しみながら作曲を行う。折々に自由奔放にアンサンブルを編成し「mama!milk」「yuko ikoma」名義でのアルバム作品や、美術作品のための音楽も多数発表。近年は「カリガリ博士」「アンダルシアの犬」等サイレント映画の作曲演奏も行なっている。

www.mamamilk.net



[木太 聡]

Akira Kita, piano etc.

鍵盤奏者、倉敷在住。管弦楽団の相反、無限の音楽振動また孤独の象徴として、2オクターヴに満たないトイピアノにその可能性を見出し、愛機とする。奏者である前に農耕者として、日々土を聞く。minä perhonen 2015 S/S、日曜美術館等、楽曲提供。ワタリウム美術館内での演奏等、現代アーティストとしても活動。

<https://akira-kita.tumblr.com>



[清水 恒輔]

Kosuke Shimizu (mama!milk), contrabass

コントラバス奏者。実験音楽、インプロビゼーション、ダンス、演劇など多種多様な現場を自由に行き交いながら、数々のバンドのボトムを支える。近年はコントラバス / ベース奏者としてmama!milkをはじめ様々なプロジェクトに参加。また多楽器奏者・曽我大穂や、ピアニスト・林正樹等、親交の深い音楽家を迎えたソロアルバムも、密やかに制作中。

www.mamamilk.net



[巽 勇太]

Hayata Tatsumi, 白鷺美術

作家。アートディレクター。2007年より国内外の美術作品の紹介や演奏会、舞台芸術等の企画を目的とした「白鷺美術」を運営。また自作の照明を用いて、多方面のアーティストの展示や演奏会の演出にも携わる。金沢市柿木畠に一軒家を改装したバー、演奏、ギャラリースペースを備える店舗を経営。

www.shirasagi-art.net

〈配信元〉



金沢市民芸術村
YouTubeチャンネル

※公開期間：2021年1月20日(水)迄 (視聴無料)